



# 第一ぬまづコミュニティ

沼津第一地区コミュニティ推進委員会広報紙 第46号 平成23年3月1日発行

## 自治会活動。

### 「コミュニティ活動」



第一地区コミュニティ  
推進委員会 会長  
小栗 徹

自治会は、一定の地域内に住む人たちの総意による自治組織で、地域の人たちが集まり話し合い、互いに助け支えあう「心豊かな住みよい地域社会」の創造を目指しています。自治会の活動は、広報連絡、環境美化協力活動、資源ゴミ回収、防犯・交通安全活動、文化レクリエーション活動、各種団体への協力、自主防災活動等、自治会活動を通じて、地域課題が、自主的に解決できます。

第一地区コミュニティ推進委員会は、第一地区に居住する住民が、相互の協力と信頼によって、健康で明るく、住みよい地域づくりを進めることにより、地域住民の福祉の増進を図ることを目的としています。

二十二年度の地区コミュニティ推進委員会主催の事業も計画通り実行されましたのは、各事業担当者の皆様のおかげです。ありがとうございました。もうすぐ二十三年度を迎えるにあたり、各自治会長並びにコミュニティの各部長の交替がありますが、とくに役が終わる方、明るく楽しく安全なまちづくりは、地域住民のご理解とご協力がなければなりませんので、引き続き宜しくお願いします。三月に小学校・中学校の卒業式、四月に入学式を迎えます。子供達は第一地区の宝です。地域住民の皆様、みなさんで祝いましょう。

## 「人との出会いを大切に」



沼津市立第一小学校  
校長  
関野しほり

人の一生は、人との出会いを通して、「心を養い・考えを深め・生き方を探る」と言われています。

核家族化・少子化が進み、人間関係の希薄さが危惧されている昨今、本校児童にとって、様々な人との出会いの場と機会の設定を大切にしていかなくてはと考えています。

幸いなことに、平成二十一年度から、沼津市教育委員会の「がんばる学校応援事業」により、多くの方とふれあう場を設定することができました。

環境保全をライフワークとし、電気自動車製造に情熱を傾けている浜松在住の方や沼津の海をこよなく愛している水中カメラマン、大学生時代の片足切断という人生最大の失望から立ち直り、夢実現に向けて活動する建築家：など、多くの方とのかわりがありました。いずれの方も、自分のおもいをいきいきと熱く語り、子供たちは真剣に聞き入っていました。

これからも、本校の子供たちが、自治会や各種団体の主催行事や催し物にも積極的に参加し、たくさんの人との出会いがあることを願っています。

そして、夢と希望に満ちた明るい人生を送って欲しいと思います。

## 「子持川水系をきれいにする会」が 静岡県の「コミュニティ活動賞」を 受彰することになりました。

平成22年度の静岡県「コミュニティ活動賞」の優良賞を受彰する事となりました。来る2月17日(木)菊川市文化会館にて行われる表彰式に、初代会長 幸町の木村甲子三さんと現会長 真砂町の梅沢弘さんが出席する事となりました。この受彰は、長年にわたる子持川沿川の自治会の皆さんの美化活動が県に認められたものであります。

14年前の子持川は汚れ放題の臭い・どぶ川でした。見るに見かねた当時幸町の自治会長をされておられた木村自治会長が、子持川・草刈川・観音川流域の町内に声をかけて「みんな協力して、きれいな川にしようではないか」という決意のもとに「子持川水系をきれいにする会」が発足しました。

沿川の町内(西条町・白銀町・真砂町・末広町)のみなさまおめでとうございます。

第一地区コミュニティ推進委員会

副会長 佐藤清治





# 第一地区 コミュニティ祭

## 第二回かぼちゃアート

コミュニティ祭で、今年も「かぼちゃアート」の講習会を行いました。二度目となる今回も前回と同様、大盛況でした。  
毎年秋の便りと共に「おかめさんとひよっとこさん」が我が家に届きます。これは、桃里に住む友人が「おかめかぼちゃ」というベレー帽をかぶったような可愛いかぼちゃに絵を描いてくれたものです。見事な出来栄に感心し、皆さんに見てもらいたいと思いました。

かぼちゃのおじさんに講習会の相談をしたところ二つ返事で実現の運びになりました。社会福祉部の皆様に手伝っていただきながら多くの方々に楽しんでもらうことができました。講習会では「島かぼちゃ」というひと目見ただけではヘチマ？と思うような形のかぼちゃに「へへのへのもへじ」を顔に見えるように描く「もへじ様」を作りました。小学生からおじいちゃん、おばあちゃんまで皆さんニコニコ顔で作っていました。

今回はかぼちゃのスープとバターをのせてチンしただけのお手軽料理の試食も出しました。おかわりをする人も出るほど好評でした。「もへじ様」は鑑賞した後おいしく食べられるのでエコだと思います。  
かぼちゃのおじさんは、自分の畑で種から育てコミュニティ祭に合うようにたくさんのかぼちゃを用意してくれています。感謝です。



## 豚汁づくり

まずは五〇〇食の豚汁を作るにあたり、部会で、経験者がいれば良いなど思い聞きましたら二名だけででした。少々不安もありましたが皆さん主婦だし大丈夫だろうと思いました。各テーブル一〇〇食の担当です。  
テーブル毎、黒板に書いたレシピを見ながら、和気あいあいと仲間どうし、仲良く作業をしていました。味見をして下さいと私も言われましたが、各テーブル毎の美味しい味がでていました。各テーブル毎、皆さんに食べて頂く前に、自分達の作った豚汁を食べ、満足そうでした。反省会で、皆さんとても楽しかったとの事です。皆さんに食べて頂き、美味しかったの一言がとても嬉しかったです。私もとても楽しい経験させていただきました。





## 防犯

## 地域の子供は地域で守ろう

第一地区コミュニティ推進委員会  
第一地区防犯安全委員会

## 平成23年

## 第一地区成人式

平成23年1月9日、第一地区成人式がザ・グランドティアラにて開催されました。

第一地区の特色は、「親子で祝う成人式」をキャッチフレーズに毎年行っています。今年はSBS静岡放送の取材もあり、当日の時刻のニュースにも流れました。

毎年の定例行事とはいえ、コミュニティ役員と地域の皆様のおかげで第一地区らしい、沼津市内でも一番の素晴らしい成人式だと自負しています。

この30年間、成人式に毎年携わってきました。第一地区の新人人についての印象ですが、時代背景のなかで、めまぐるしい政治、経済、社会状況、にとられず、毎年変わらない新成人の存在感は、第一地区の20才という年代がいかに、大人として常識人である事を感ぜさせられます。

今後も、皆様の協力を得て第一地区らしい成人式を行いたいと思います。

第一地区青少年育成推進委員会  
代表 荒井義夫



## 落書きクリーン作戦

昨年(平成22年)11月、白銀町

地下道において「落書きクリーン作戦」が実施されました。この行事の名前を初めて目にする方も多く思いいますのでこの紙面を借りてご紹介したいと思います。「落書きクリーン作戦」とは、青少年の健全育成事業の一環として、公共施設に書かれた落書きを市内高校生の手により消す(ペンキで塗り消す)環境浄化活動です。高校生がボランティア活動として、落書き消しを通して環境浄化活動に積極的に参加し、社会の一員としての自覚と街の景観について意識することを主たる目的としています。この事業は平成13年度から実施され今年で10年目を迎えます。対象となる場所は、公共の場所に限定され、心無い人たちによって落書きされ景観を損なう場所を選



定しますが、10年間で対象となった場所は第一地区が最も多くその半数以上となっています。

西条町自治会長 三井長次

真砂町  
越水 昇さん受彰

去る平成22年10月24日(日)キラメッセぬまづにおいて行われました。「緑まつり」のなかで沼津市都市公園愛護会連絡会主催の表彰式で、越水昇さんは、長年にわたり、真砂町・犬塚公園の清掃並びに花壇の手入れ等、公園の美化活動を努められ、公園を明るく市民の憩いの場とするため尽力された功績が、ここに認められました。越水昇さんにおかれましては、今後共健康に留意されまして、御活躍下さいませ様、祈念致します。

真砂町自治会長 梅沢 弘



## 末広町子供会

## 2年連続表彰状

月一回、奉仕活動として、末広町の神社や公園を清掃している点が評価されました。長年にわたり、毎月二日曜に当番制で清掃を行っています。

H21年には、沼津市より善行表彰をうけ、H22年には、静岡県より青少年育成会議顕彰をうけました。おめでとうございます。

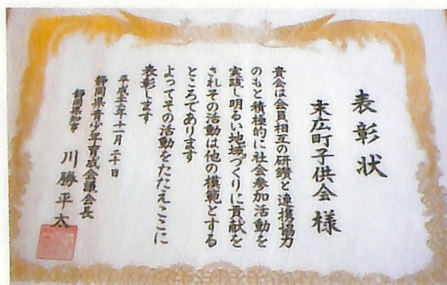


## 表彰状

## 末広町子供会様

貴会が会員相互の研鑽と連携協力のもと積極的に社会参加活動を実施し、明るい地域づくりに貢献をされその活動は他の模範とするところであります。よってその活動をたたえここに表彰します。

平成25年12月25日  
静岡県青少年育成会議会長  
川勝平太

一月二十三日  
富士山の日

二月二十三日  
富士山の日

静岡県では、国民の財産であり、日本のシンボルである富士山は、その類まれなる美しい自然景観により、人の心を打ち、芸術や信仰を生み出してきた。こうした偉大な富士山を抱く静岡県において、すべての県民が富士について学び、考え、想いを寄せ、富士山憲章の理念に基づき、後世に引き継ぐことを期する日として、二月二十三日を「富士山の日」とする条例を制定しました。

沼津市教育委員会でも、二月二十三日を「富士山の日」と位置づけ、市内全小中学校を休業日としました。





## 子ども会育成

どんと焼  
無病息災を祈って

一月八日、第一小学校グラウンドにて、どんと焼きが行われました。快晴のなか点火され、空に舞い上がる煙に家内安全・無病息災を願う事ができました。団子と共にさつま芋を焼く子ども会もあり、それを頬張る子ども達に明るい未来を感じました。事前準備に御協力していただいた方々、当日早朝より、やぐらを組んでいただいた方々をはじめ多くの方々に心より感謝申し上げます。有難うございました。



## 青少年補導部

第一地区  
特別補導を終えて

昨年（平成二十二年）の十二月十七日に行われた、県下一斉冬季補導に伴う第一地区特別補導には大変寒い中、多数の方々の参加を戴き、誠にありがとうございました。おおよそ一時間に渡り、第一地区全体を四班に分かれて補導パトロールをしていただきましたが、自転車の無灯火・高校生男女への声かけが数件

程度あっただけで特に非行に結びつくような問題行動は見受けられませんでした。我々補導委員も毎月定期的にパトロールをしています。が、やはり今回と同様に殆ど問題行動はなく、ひとまず安心といたしたところでしょうか。しかし、最近、県警がまとめた昨年一月～十一月までの補導統計では、深夜徘徊（午後十一時から午前四時）の件数が補導された統計の過半数を占め、前年よりも38%以上激増しているとのことです。そして市内でも深夜徘徊が最近増加しているようです。携帯電話等の普及で、深夜でも子供達が容易に連絡を取り合い行動範囲を広げて郊外の二十四時間営業店等に溜まり、我々の目の届かない場所や時間帯で行動しているという実態があり、大変心配な状況です。幸いにして、第一地区内にはこのような溜まり場となるような店舗が減少しているため、穏やかなのかなと思います。第一地区の子供達はこのような行動はしていないと信じていますが、今後も、少年非行の抑止力となるように補導活動をしてまいりますので、地域の皆様方のご協力、ご支援をよろしくお願い致します。

青少年補導部長 工藤雅明



## よちよち東海道

四年 野口裕未

まちにまつたよさこい東海道、私は四年で、三年におどりを教えることが練習の始まりでした。去年は出場できなかったのが、最初で最後のよさこい東海道です。だから精一杯おどるぞとばかりついついこうふんしてしまいました。駅前・仲見世とおどりで、本当に最後の土上コースへとむかいました。土上が一番長いから一つ一つの動きも大きく、一歩も大きくしないとうまくできません。ドキドキしたけど、でもやっぱり最後だから力がみなぎって十倍も百倍もうまくなりました。すっごく楽しくてちよっぴりさびしい、よさこい東海道でした。



## 21世紀の赤ちゃん こんにちは

未来の地域を担う  
子供たちの誕生を  
コミュニティのみんなでお祝いしましょう！

該当する方ご連絡下さい

TEL 963 - 5088  
地区センター迄